第13回山陽小野田医師会女性医師の会総会

とき　令和６年１０月４日

場所　ソル・ポニエンテ

山陽小野田医師会女性医師の会をソル・ポニエンテで開催しました。この会も今年で13回目で、来賓の山口大学医学部医療人育成センター教授・黒川典枝先生、山陽小野田医師会長・藤村嘉彦先生、山口労災病院院長・加藤智栄先生、山陽小野田市民病院院長・藤岡顕太郎先生、小野田赤十字病院院長・佐藤智充先生、山陽小野田医師会長・藤村嘉彦先生と会員１３名（初期研修医２名）で年に一度の交流を深めることができました。



　　　　　　　　　　　　　戒能美雪　先生

特別公演は戒能美雪先生に女性医師の就労状況、山口県全体の取り組みなど総論的なことから、先生自身のキャリアパスについてお話しいただきました。先生は胆膵内視鏡診療のスキル向上に熱心に取り組まれ、内視鏡学会の 指導医も取得されています。診療のみならず後輩の指導、そして現在は山口労災病院の副院長として管理者の仕事も併任されています。多くの仕事をク

ールに執り行う先生、これからの益々のご活躍を期待しております。

恒例の参加者の近況報告では、先生方は仕事のことだけでなく親の介護のこと、趣味のことなどを自由に話されていました。どの先生方も、少しずつ去年と状況が変わっておられたようですが、臨機応変に対処し、そのなかでも楽しみを見つけたりと頼もしい限りです。また、初参加の先生が３名おられ、現在の仕事内容や今後の抱負を朗らかに話す姿が印象的でした。

来賓の先生方、会員の皆様、今年も参加頂きありがとうございました。

　